

札幌市地区センター冷房設備設置に伴う既存電気設備の検討結果表 (参考)

施設名	〇〇地区センター		住所						
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て					延べ床面積 m <sup>2</sup>			
高圧受電	単相変圧器	KVA	使用	KVA	余裕		KVA		
	三相変圧器	KVA	使用	KVA	余裕		KVA		
既存電灯分電盤MCCBの空状況	1階	1L-1	100V	有	2階	2L-1	100V	有	
			単200V	無			単200V	無	
	1L-2	100V	有	2L-2	100V	有			
		単200V	無		単200V	無			
既存動力分電盤NCCBの空状況	1階	1P-1	三200V	無					

追加冷房設備 ※冷房負荷 0.174kw/m<sup>2</sup>とする ※選定機種メーカー ○△電気

1階事務室	床面積(m <sup>2</sup> )	33	冷房負荷(kw)	5.74			
	形名	PCZ-ERMP63SK		単相200V	三相		
	冷房能力(kw)	5.6(2.0~6.3)					
	消費電力(kw)	室内機	1.62	室外機	1.64		
	電気特性(A)	室内機	8.50	室外機	8.50		
	暖房能力(kw)	6.3(1.6~8.0)					
	消費電力(kw)	室内機	1.69	室外機	1.69		
	電気特性(A)	室内機	8.90	室外機	8.90		
	最大電気特性(A)	室内機	17.80	室外機	17.80		
		合計	35.60	A	KVA		
2階和室	床面積(m <sup>2</sup> )	33	冷房負荷(kw)	5.74			
	形名	PCZ-ERMP63SK		単相200V			
	冷房能力(kw)	5.6(2.0~6.3)					
	消費電力(kw)	室内機	1.62	室外機	1.64		
	電気特性(A)	室内機	8.50	室外機	8.50		
	暖房能力(kw)	6.3(1.6~8.0)					
	消費電力(kw)	室内機	1.69	室外機	1.69		
	電気特性(A)	室内機	8.90	室外機	8.90		
	最大電気特性(A)	室内機	17.80	室外機	17.80		
		合計	35.60	A	KVA		

追加冷房設備

	床面積(m <sup>2</sup> )		冷房負荷(kw)				
	形名			単相	三相		
	冷房能力 (kw)						
		消費電力 (kw)		室内機		室外機	
		電気特性(A)		室内機		室外機	
	暖房能力 (kw)						
		消費電力 (kw)		室内機		室外機	
		電気特性(A)		室内機		室外機	
	最大電気特性(A)			室内機		室外機	
				合計	A	KVA	
	床面積(m <sup>2</sup> )		冷房負荷(kw)				
	形名			単相	三相		
	冷房能力 (kw)						
		消費電力 (kw)		室内機		室外機	
		電気特性(A)		室内機		室外機	
	暖房能力 (kw)						
		消費電力 (kw)		室内機		室外機	
		電気特性(A)		室内機		室外機	
	最大電気特性(A)			室内機		室外機	
				合計	A	KVA	

追加冷房設備全機器の検討

合計電気容量	KVA	判定	単相	○	追加設備後の余裕	30 KVA
			三相	×	追加設備後の余裕	-60 KVA
※ 追加全冷房設備に対し、現状の単相変圧器、三相変圧器の容量UPが必要 ※ 1階・2階共、既存電灯分電盤の改修は必要なし ※ 1階の既存電灯分電盤にMCCBの追加が必要である						

既存受変設備改修無で設置可能な冷房設備の検討

※ 設置可能な居室無 ※ 1階事務室のみ設置可能
-----------------------------